



《北海道遺産》  
根釧台地の格子状防風林  
(中標津町など)

宇宙からも見える「緑のグリッド」

中標津町、別海町、標津町、標茶町にまたがる格子状防風林は、スペースシャトルからも撮影されたように、そのスケールにおいても地球規模的な、北海道ならではの雄大なもの。幅180m、総延長648kmの林帯は、防風効果だけではなく野生動物のすみかや移動の通路としての機能も果たしている。開拓時代の植民地区画を示す歴史的意義も持つ。

(北海道遺産公式サイト <https://www.hokkaidoisan.org/> より引用)

## INDEX

3~6 令和3年度上期北海道地区印刷協議会

7 令和3年度第2回理事会

7 業界のうごき

8 HOPE2021 開催あいさつ

9 HOPE2021 開催案内

10 HOPE2021 来場方法案内

11 HOPE2021 基調講演案内

12 HOPE2021 セミナー案内 (9月3日)

13 HOPE2021 テクニカルセミナー案内

14 HOPE2021 セミナー案内 (9月4日)

15 HOPE2021 会場案内図

16-17 HOPE2021 出展機器等案内

18~22 紙上暑中見舞名刺交歓

## 北海道印刷工業組合

〒062-0003 札幌市豊平区美園3条5丁目1番15号 原ビル

TEL.011-595-8071 / FAX.011-595-8072

[Website] <http://www.print.or.jp> [E-mail] [info@print.or.jp](mailto:info@print.or.jp)



# 「INSATSU未来トランスフォーメーション」 産業成長戦略提言2021を解説

～経営者が明確な構想を持って戦略的に人材育成～

令和3年度上期北海道地区印刷協議会開催

令和3年度上期北海道地区印刷協議会が、7月2日午後2時から、札幌市中央区の札幌パークホテルで、全印工連から瀬田章弘副会長・浦久保康裕副会長・臼田真人顧問・長島文雄事務局長の4人と組合員・賛助会員43人が出席し、新型コロナウイルス感染防止に細心の注意を払い、会場参加とオンライン参加のハイブリッド型で開催された。

## 岸理事長あいさつ



最初に、岸昌洋理事長が、「昨年から続く新型コロナウイルス感染症拡大の影響で社会・経済活動の停滞が未だ完全収束を見通せない状況にある。当然、組合活動にも大きく影響を及ぼし、組合員ならびに関

係者の健康・安全のため多くの事業を中止・縮小をせざるを得なくなっている。このような情勢のなかでますます我々は企業活動の変化を迫られている。そのため組合ではさまざまな変革におけるヒントや事業メニューを取り揃えている。自助を促進させるための事業を行い時代に即す。また、先取りすることをベースに1社単独では変えられないことを組織として変革するために共助の役割が組合にはある。変革には個々の自助努力に加え組合組織を活用した共助の連携強化が必要だと改めて認識している。SDGsの一環であるメディアユニバーサルデザインの取組、加速するDX化への理解などさまざまな時代の急速な変遷に対応するためにチャレンジが必要になっている。共に頑張っていく。HOPEを9月に予定どおり行う」とあいさつを述べた。

## 全印工連あいさつ



次に、全印工連の浦久保副会長から、「昨日、大阪から札幌入りをしたが夕食難民になったら困ると思う、千歳で食事を取ろうと空港のレストラン街に行ったが、ゴーストタウンのようでびっくりした。大阪も関空・伊丹があるが両方とも同じような状況で北海道も大きな打撃を受けていると感じた。集団のワクチン接種も進み、かなり明るい兆しは出てきているが、一進一退で最終的には治療薬が出るまでこのような状況がまだまだ続くだろうと思っている。一日も早い集団免疫ができて以前のような活動ができることを心から祈っている。全印工連では昨年度、DX推進

プロジェクトチームで進めていた印刷組合の組合員同士の生産連携と高効率化を図るためのDXプラットフォームシステムが完成した。本年度よりテスト運用を始める。来期の本格的な運用に先駆けて全国からいくつかの地区で試していただきDXのいろいろな効用、問題点を洗い出していきたい。遠隔教育によるオンラインや動画による教育機会を求める声が全国の組合員より寄せられた。地区工組では開催が難しいさまざまなコンテンツを全印工連が主体となって皆さんに配信させていただく『印カレ』の準備も整った。全印工連が過去に進めていた事業も含めて新たに整備をしたので、この印カレを活用いただき地区工組、地域での組合員同士の勉強に使っていただきたいと思う。本来であれば昨年10月に開催する予定であった長野での全国大会が1年延期になり、今年は予定どおり開催する。しかしながら会場の都合等もあり、人数の制限がある。それを埋めるために遠隔地の方にも参加いただけるようにリアルとリモートのハイブリッドで行う。大会初の1,000人登録を目指そうということで、今、長野工組で鋭意準備を進めている。全印工連が進めるさまざまな事業の報告、DXの進捗状況もこの長野で報告させていただくので、リアル、リモートでの参画をお待ちしている。この後、瀬田副会長から、産業戦略デザイン室で進めていた「INSATSU未来トランスフォーメーション」産業成長戦略提言を説明させていただく。皆さんのところに既に冊子は届いていると思うが、この内容を活用いただきたい。さらに今、経産省が進めている事業再構築の補助金がある。これは将来に向けて自社の業種・業態・新製品開発に取り組むための補助金である。補助金の申請にも役に立つ内容になっていると思っているので、瀬田さんの話、冊子を活用いただきたい。まだまだ厳しい状況が続くが、全国4,000社の英知を結集して印刷産業を少しでも活力ある、そして未来に向けたHappy Industryであるために全印工連、各県工組が手を携えて頑張っていく」とあいさつが述べられた。

## 全印工連事業概況説明

次に、長島事務局長から、全印工連の事業概況について、①令和3年度通常総会ならびに第2回理事会の開催結果、②令和3年度事業基本方針、③官公需活動に関するアンケート調査結果、④2020全日本印刷文化典長野大会などについて、今年度の活動内容の説明が行われた。

## 「INSATSU 未来トランスフォーメーション」 産業成長戦略提言2021説明



次に、瀬田副会長・産業戦略デザイン室委員長から、「INSATSU 未来トランスフォーメーション」産業成長戦略提言2021についての概要説明が行われた。

最初に、構造改善への道として、2013～2018年の出荷額予測と実績、コロナ禍を加味した2025年出荷額予測を説明し、業態変革が進まない原因として、①業態変革するためのモチベーションの不足、②業態変革するための経営リソースの不足、③環境づくりのための個別具体的なスキルの不足を挙げ、その対策として、①業態変革するためのモチベーションの不足には、円滑な事業承継・経営者の能力開発等、②業態変革するための経営リソースの不足には、人材確保と教育・周辺業界研究・補助金・生産性の向上等、③環境づくりのための個別具体的なスキルの不足には、個別課題に対応した教育機会の提供等が必要と説明した。

ポストコロナをどう見るかについて、全印工連理事・委員長等への緊急アンケート結果として、コロナ前と比べ2020年の年末から2021年の年度末は業界の繁忙期だが、対前年比90～81%の会社が35.1%と最多、次が80～71%の24.6%で、大きな影響を予測しているという結果となった。いつ収束すると考えているのかは2022年前半が最多で28.4%であった。その際に印刷市場はどの程度回復するかは8割から9割と悲観的に考えている経営者が最も多く38.4%となった。



コロナ感染が収束しても印刷市場は元に戻らないと多くの経営者が考えている。市場減少が予測されるのであれば、私たちが自ら新たな市場変化に合わせ変身するほかないと説明した。

INSATSU 未来トランスフォーメーションとは、企業永續のために会社を変身させることとし、昭和の時代は創業経営者時代（勤・経験・度胸・運）、平成の時代は継承経営の時代（デフレ経済・量より質）とし、令和の時代は超越経営の時代（VUCAの時代・型を超える）と説明した。

なぜトランスフォームが必要かについて、平成の30年間に中小企業が成長できなかった理由として、①本業重視主義、②有形資産主義、③効率重視主義の3つの理由を挙げ、今の製造業型ビジネスのままでは今後の成長を創り出すことが難しいのでトランスフォームしなければならないと説明した。

何をトランスフォームするかについて、会社を変える3つのトランスフォームとして、DXの本質は、「D」ではなく「X」とし、①CX：カンパニー・トランスフォーム（組織体制）、②BX：ビジネス・トランスフォーム（事業戦略）、③AX：アナタ・トランスフォーム（経営者）を挙げ、AX（アナタ・トランスフォーム）は、①見えないものを見る（ビジョン）、②計画する（戦略）、③実現する（組織・PDCA）を経営者の3つの役割とし、この会社の経営者がアナタで良かったと思われることとした。BX（ビジネス・トランスフォーム）は、「誰に：売り先」×「何を：売り物」×「どのように：売り方」を業態変革の3要素とし、どれか1つ以上を変えることとした。CX（カンパニー・トランスフォーム）は、事業の成果は、戦略（良し悪し）×組織力（強い弱い）で決まるとし、プロダクトアウトからマーケットインへの組織変革を促し、製造業型機能別組織から事業部制組織へ、「理念・ビジョン」の共有による全員経営が鍵となると説明した。

事業は、経営者の「夢」で始まり、「情熱」で成長し、「責任感」で維持され、「当事者意識の欠如」で衰退し消えていくとし、当事者意識の欠如とは「同じことを繰り返しながら違う結果を期待する」とこととし、家業から企業へ、そのための起業を促した。

“X”のための人材戦略では、新たなデジタル技術の活用により新たなビジネスモデルを創出するためには、そのためのIT人材の発掘と教育・育成が必要であり、その人材とはアプリケーションの操作に長けているということだけでなく、問題点発掘・課題精査・ソリューション提案・決定ができる人材である。そして経営者が明確な構想を持って戦略的に人材育成をすることであるとしました。

トランスフォーメーションを行うために、組合はどのような事業をするべきなのかを提言し、組合員のトランスフォーメーションを実現するためには、組合自体もトランスフォーメーションを続ける必要があり、全印工連全体で取り組むべきこと、各都道府県工組でやれることを、共に考えていくと結んだ。

「INSATSU 未来トランスフォーメーション」産業成長戦略提言2021の詳細な解説は、HOPE2021基調講演（9月3日（金）開催）で、瀬田副会長・産業戦略デザイン室委員長より行っていただきます。（本紙11頁を参照ください）

### 白田顧問あいさつ



次に、全印工連の白田顧問から、「私は、昨年の新型コロナにおける緊急事態宣言のなかで開催された全印工連総会で2期4年の会長職を終え退任したことを改めてこの場を借りて報告と2期4年間のなかで、ソリューションプロバイダー、Happy Industry、M&A事業、デジタルトランスフォーメーション等、横文字の多い白田と怒られながらさまざまな事業を、それぞれの地域の全国の委員の皆様とともに着手し、何とか4年間やり切れたのは全国47都道府県の理事長、役員の皆様、そして何よりもお集まりの組合員の皆様の賜と改めてこの場をもって厚くお礼申し上げます。私の方からは徐々に皆様にお会いできた場をもって心からの感謝を申し上げあいさつとさせていただきますと思

う。本当に皆さんありがとうございました」とあいさつが述べられた。

### 委員会報告

次に、各委員会の活動状況について、それぞれ担当委員長より説明が行われた。

#### ▶経営革新マーケティング委員会（岡部信吾委員長）

各種セミナーの開催では、経営戦略策定の実践セミナーを4回開催する。第1回が9月30日に事業戦略の立案、第2回が10月28日に環境分析と業界動向、SWOT分析、第3回が11月11日に経営戦略とポジショニング、第4回が日程は未定だが実行計画表と計画の運用をテーマに未来戦略経営研究所の谷川氏を講師に迎えて開催する。デザイン経営講習も全4回で、7月28日、8月27日、9月29日、10月16日に、アートディレクターの田子氏を講師に迎え開催する。プロジェクトマネジメントセミナーは、10月開催予定で、クリエイティブディレクターの佐藤氏を講師に迎え開催する。地方創生成功事例セミナーとして、地域展開において成功した事例を複数紹介し組合員各社に実践を促す。今年も東京開催のセミナーをWeb配信し、全国の組合員が視聴できる設営をしていく。開催案内は各支部の経営革新マーケティング委員に連絡する。

事業承継支援事業について、事業承継支援センターは事業承継支援を組合員特別価格で行う。6月3日時点で契約件数が15件、問い合わせが99件となっている。北海道の数値目標として相談件数2件が掲げられている。残念ながら北海道はまだ0件であるのでセンターの活用を周知してほしい。それに伴った事業承継のハンドブックを販売している。事例を豊富に収録しており、ケース別の事業承継のフローチャートを自社に落とし込んで活用できる内容になっているので、自社に合った取組方法を知ることのできる冊子となっているので活用をお願いしたい。事業承継のセミナーを2種類用意している。2019年に事業承継の概要基礎編を開催した。ガイドブックを利用した実践編もあるので開催を検討していきたい。

印刷業経営動向実態調査を毎年皆さんにお願いしているが、今年も11月に実施予定であるので、回答数を多くいただくことで実態に即した結果を導き出せるので、精度向上のためにも是非回答をいただきたい。

CSR認定事業の普及啓発はSDGsと深いかかわりがあるので、企業の信頼性、社会的責任としてますます重要性が高まってきている。申請時に提出していただくチェックリストが改定され、それに沿ってチェックしていくと自社のSDGsの取組の実感が得られる仕組みになっているので活用してほしい。

共創ネットワーク通信は、自社の印刷・サービス・デザイン・営業ツールなどを全国組合員4千社に向けて発信することができる仕組みとなっている。5月末で117件が紹介されている。HPを持たない会社は十分メリットとして使える仕組みになっているので活用してほしい。今年はfacebookと連携する機能も考えている。

各種推進事業について、情報提供をお願いしたい。各支部でソリューションプロバイダー展開、デザイン経営、地域創生事業に取り組まれている会社があったら、情報をいただいて事例としてまとめて全組合員に紹介したい。

### ▶教育研修事業委員会（西山真委員長）



技能検定プリプレス職種DTP作業の合格者は、北海道は1級3名、2級2名となっている。技能検定受験料の減額措置が継続され2021年4月時点で34歳以下の方は2級受験料が9,000円減額され、12,300円

となっている。

「印カレ～全印工連の学んで得するTV」は、多くの組合員の皆さんに教育動画コンテンツを視聴していただくため組合員が気軽に視聴できるプラットフォームづくりに取り組み、経営者・社員向け教育コンテンツ動画として、5月19日に開設した。印カレは、教育動画のニーズが高まる現状において経営・マーケティング・営業などジャンル別に動画を公開していて、組合員はより簡単に見たい動画が視聴いただける。スマホやタブレットでの視聴も可能となっているので、いつでもどこでも見たいときに視聴できる。社内勉強会に活用するなど社員のスキルアップや自己啓発に使用いただければと思う。

全印工連特別ライセンスプログラムは2019年12月以降の新契約からコンプリートと単体の2つに集約され、アプリケーション1個から購入可能となっている。コンプリートプランは2020年12月から価格が下がり81,000円となっている。全印工連特別ライセンスプログラムの北海道の数値目標は今年度17本となっている。ライセンス管理、不正使用が厳しくなっており、旧製品ではOSのバージョンアップに対応できない場

合もあるので購入を検討いただきたい。

組合支援セミナーは、今年度から株式会社あしたのチームによる「体験ワークで知る人事評価制度の見直しポイントセミナー構築編」が開催される。講師料・交通費は無料、小人数でも開催可能となっている。DTP技能検定の学科試験セミナーも継続して開催している。

日本印刷個人情報保護体制認定制度（JPPS）は、Pマーク、ISMSに比べ時間・経費・管理体制等の不安が少なく取得が容易となっている。

アクセスログ監視装置マイウオッチャーは、PCやタブレット端末を制御して情報漏洩を防止できる。

### ▶環境労務委員会（大和繁樹委員長）



コロナウイルス感染防止実践例、感染拡大チェックリストが厚労省HPに掲載されているので参考にしてほしい。

非正規雇用労働者と正社員の不合理の待遇差は禁止となる。正社員とパート、契約社員の職務内容の比較の仕方、待遇差の説明方法・見直し方、利用できる助成金等について、働き方改革支援センターで相談できる。

雇用調整助成金は4月までの内容と5月以降が変わり、申請様式も変更になっている。

固定残業代を賃金のなかに含める場合は適切な表示が必要になる。

環境では、全印工連でグリーンプリンティング認定工場、環境推進工場登録、ISO14001のネット取得がある。

印カレのなかに知らなかったでは済まされない労働法・労働基準法改正セミナー、幸せな働き方改革ステップ2～5が掲載されているので活用してほしい。

### ▶組織共済委員会（植平有治委員長）



本年度4つの事業を行う。1つ目は共済制度の推進である。生命共済は加入率が北海道は11%を32%の目標、設備共済は同11%が組合員数の10%以上、医療がん介護共済は役員数の10%以上が数値目標になっている。

2つ目は組合の運営強化として、加入促進を行っていく。昨年は期首91社期末89社で2社減となったが、今年の数値目標は減少率0とする。1社も減らさず増やせということなので協力をお願いしたい。

3つ目は事業継続計画（BCP）の推進である。

4つ目がクラウドバックアップサービスで、新規加入9社が目標となっている。

いずれの事業も皆さんの協力がないと進まないのので協力をお願いしたい。

# 令和3年度事業スケジュールを決定

## 令和3年度第2回理事会

令和3年度第2回理事会が、7月2日午後1時から札幌市中央区の札幌パークホテルで理事13人と監事1人が出席して開催され、令和3年度事業スケジュール等を決定した。

**議**事は、岸理事長のあいさつの後、定数報告が行われ、理事長を議長に議事に入った。

最初に、報告事項として、

- (1)事業実施状況について、本年度のこれまでの事業実施状況を、北印工組、全印工連・関連団体に大別して説明された。
- (2)財務状況について、第1四半期（6月末）の貸借対照表、損益計算書、予決算対比表、賦課金納入状況について説明された。
- (3)令和3年度上期北海道地区印刷協議会の運営について、参加者ならびに進行スケジュールが説明された。次に、議事に移り、
  - (1)令和3年度事業スケジュールについて、北海道印刷工業組合創立80周年誌の発行、組織の拡大、広報活動の強化、未来を創る業界運動の展開、共済事業への加入促進、福利厚生事業の実施、組織・財政状況の検討を柱とした、それぞれの実施事業の内容、



実施スケジュールについて説明され、決定した。

- (2)令和3年度委員会の運営について、北海道地区印刷協議会運営方針に基づく委員会の運営を、当面は新型コロナウイルス感染防止のためオンライン開催とするが、下期北海道地区協では分科会をリアルで開催することを目指すことが説明され、承認された。以上で、議事を終了し、各支部の活動状況ならびに近況について報告が行われ、理事会を終了した。

## 業 界 の う ご き

### ▶NTSプリント工房(株)社長に山根正人氏

NTSプリント工房株式会社（札幌市中央区北1条東1丁目2番5号カレスサッポロビル）は、このたび、政野健敏社長に代わり新しく代表取締役社長に山根正人氏が就任した、

### ▶キャノンマーケティングジャパン(株)札幌支店長に藤島久恭氏

キャノンマーケティングジャパン株式会社札幌支店（札幌市中央区北3条西4丁目1番1号日本生命札幌ビル）は、このたび、松本二郎支店長に代わり、新しく支店長に藤島久恭氏が就任した。

### ▶(有)さっぽろフォトライブが移転

有限会社さっぽろフォトライブ（磯野恵美子社長）は、このたび、事務所を移転した。

〔新住所〕〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条4丁目16番1号 電話011-661-8107/FAX011-661-8240

## HOPE2021 開催のご案内

HOPE(HOKKAIDO PRINT EXPO) は、セミナーと展示会を組み合わせた学びと情報発信の場として、2016年からこれまで4回開催して参りました。

お蔭様で多くの方々から高い評価をいただいております。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大の完全収束が見通せない状況で、感染拡大の懸念が払拭されないため、全道および道外から約3,000人が集うイベントであることに加え、諸般の状況等を考慮し、ご来場者様・出展者様・関係者様の健康・安全を最優先し、誠に不本意ではありますが、開催を中止させていただきました。

今、印刷産業は、コロナ禍の影響もあり、取り巻く環境が様変わりし、未曾有の転換期にあり、勝ち残っていくためには、新しい印刷産業へのリ・デザインが求められています。

そのためには、ハードとソフトの両方に着目をして、新しい目線で印刷産業を捉え、印刷産業が発展を遂げられるようにしていかなければなりません。

第5回となります今年の「HOPE2021」は、新型コロナウイルス感染予防にできる限りの方策を施し、9月3日(金)・4日(土)の2日間、札幌市白石区のアクセスサッポロで、「印刷産業がデジタルトランスフォーメーション(DX)で世の中をより便利にする」をテーマに開催します。

今年の「HOPE2021」は、過去4回の反省点を踏まえ、さらに工夫を凝らし、学びと情報発信の場として、より有効に活用できるように努めて参ります。

情報発信の場としての展示会では、28社のみなさまから、これからの印刷産業として勝ち残るための最新の機器・技術・サービス等が紹介されています。

学びの場としてのセミナーでは、実行委員会主催2セミナー、5社の出講による5セミナーの計7セミナーを構築し、経営・営業・技術等の各般にわたり広く勉強の機会を用意させていただきました。

印刷関連業のみなさまをはじめ、印刷ユーザーのみなさまにも、是非、ご来場いただき、共に課題解決の糸口を見出すチャンスにしていきたいと思います。

多くの方のご来場を心よりお待ちしております。

HOPE 実行委員会

会長 岸 昌洋

# HOPE2021のご案内

## 出展28社70小間・セミナー7セッション

9月3日(金)・4日(土)／アクセスサッポロで開催

HOPE実行委員会は(北海道印刷工業組合、北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合、北海道製本工業組合、北海道フォーム印刷工業会、北海道紙器段ボール箱工業組合)は、HOPE(HOKKAIDO PRINT EXPO)2021を開催する。

**今**、印刷関連業界は、コロナ禍の影響もあり、取り巻く環境が様変わりし、未曾有の転換期にあり、勝ち残って

いくためには、印刷産業へのリ・デザインが求められている。

そのためには、ハードとソフトの両方に着眼して、新しい目線で印刷産業を捉えなければならない。

「HOPE2021」は、この期待に応えるため、学びと情報発信に主眼を置き、印刷産業が発展を遂げられる産業展として、2016年からこれまで4回開催し、今年が5回目となる。

### 〔主催〕

HOPE実行委員会

北海道印刷工業組合

北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合

北海道製本工業組合

北海道フォーム印刷工業会

北海道紙器段ボール箱工業組合

### 〔後援〕

経済産業省北海道経済産業局

北海道

札幌市

北海道中小企業団体中央会

札幌商工会議所

北海道中小企業家同友会

### 〔協賛〕

(株)印刷出版研究所

(株)日本印刷新聞社

ニュープリンティング(株)

### 〔会期〕

令和3年9月3日(金)、4日(土) 10:00~17:00

### 〔会場〕

アクセスサッポロ(札幌市白石区流通センター4丁目3番55号)

展示会：Dホール

セミナー：小展示場／レセプションホール

### 〔交通機関〕

公共交通機関利用の場合は、地下鉄東西線「大谷地駅」

またはJR函館本線「厚別駅」が最寄り駅になる。

車で来場の場合は、無料駐車場が利用できる。

印刷産業がデジタルトランスフォーメーション(DX)で世の中をより便利にする

HOPE 2021  
HOKKAIDO PRINT EXPO

DIGITAL TRANSFORMATION

展示会  
セミナー7セッション

日時  
2021年9月3日(金)・4日(土)  
午前10時00分～午後5時00分

会場  
アクセスサッポロ 札幌市白石区流通センター4丁目3番55号

主催：HOPE実行委員会  
北海道印刷工業組合・北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合・北海道製本工業組合  
北海道フォーム印刷工業会・北海道紙器段ボール箱工業組合  
後援：経済産業省北海道経済産業局・北海道・札幌市・北海道中小企業団体中央会  
札幌商工会議所・北海道中小企業家同友会  
協賛：印刷出版研究所・日本印刷新聞社・ニュープリンティング(株)

### 〔展示会出展社〕

28社、70小間

### 〔展示会出展機器〕

印刷機械、プリプレス機器、製本機器、情報機器、加工機械等総合印刷機器、各種ソフトウェア、印刷製品等

### 〔セミナー〕

基調講演・テクニカルセミナー・出展社企画セミナー7セッション

## HOPE2021 ご来場のご案内

HOPE2021は、ご来場者および出展各社・関係者のご協力のもと、新型コロナウイルス感染防止に細心の注意を払い開催します。

ご来場の皆様には、多少ご不便をお掛けすることになるかも知れませんが、何卒、事情をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 受付方法

- ①名刺を2枚ご提出ください。1枚は、入場証に添付していただきます。
- ②名刺をお持ちでない方は、下記の「入場受付票」に事前にご記入いただき、切り離しのうえ、ご提出ください。

(切り取り線)

| HOPE2021入場受付票 |            |                 |
|---------------|------------|-----------------|
| お名前           | 会社名または自宅住所 | 電話番号(会社・自宅・携帯等) |
|               |            |                 |

(切り取り線)

※①または②でご提供いただいた個人情報は、新型コロナウイルス感染者が出た場合、札幌市保健所へ提出させていただきます場合があります。それ以外に、使用することは一切ありません。

## ご来場の皆様にお願ひする新型コロナウイルス感染防止対策

- ①厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」の事前インストールをお願いします。



- ②入場之际、検温・手指の消毒および会場内ではマスクの着用をお願いします。  
なお、検温により、体温が37.5℃以上の方または体調の優れない方は、入場をお断りさせていただきます。
- ③会場内では、3密を回避し、ソーシャルディスタンスの確保をお願いします。混雑の状況によっては入場制限を行う場合があります。
- ④会場内では、大声を出さないようお願いします。
- ⑤入場証・ガイドブック・資料・パンフレット等、手を触れたものは、必ずお持ち帰りいただきますようお願いいたします。

## HOPE2021 基調講演のご案内

『INSATSU 未来トランスフォーメーション』  
(産業成長戦略提言2021)

**歴** 史と伝統、そして長きにわたり経済・文化の発展を支えてきた我々の印刷産業は、残念ながらここ20年以上縮小が続いております。一方この間、国内では他の新たな産業が勃興、繁栄しているという事実もあります。なぜ成長産業がある中、我々の産業が窮地に立たされてしまったのか、そしてこれからどこを目指せば良いのか、こうした状況の中、組合事業の主要テーマである「ソリューションプロバイダーとしての価値の提供」の推進方法を探るというミッションを受け、全印工連産業戦略デザイン室の委員により一年間の議論のもと発刊した産業成長戦略提言書『INSATSU 未来トランスフォーメーション』について、講演を行います。

|       |   |     |   |
|-------|---|-----|---|
| 日 時   | 令和3年9月3日(金) 10:30~12:00   |     |   |
| 会 場   | アクセスサッポロ 1F 小展示場  |     |   |
| テ ー マ | 『INSATSU 未来トランスフォーメーション』(産業成長戦略提言2021)  |     |   |
| 講 師   | 全日本印刷工業組合連合会 副会長・産業戦略デザイン室委員長 瀬田章弘 氏  |     |   |
| 受 講 料 | 無 料   | 定 員 | 50人   |
| 申込期日  | 令和3年8月25日(水)〔ただし、定員になり次第締め切ります〕   |     |   |
| 受講申込  | 次のいずれかによりお申し込みください<br>①北海道印刷工業組合ホームページから申し込む<br><a href="http://www.print.or.jp/form/hope2021form.html">http://www.print.or.jp/form/hope2021form.html</a><br>②スマートフォンから申し込む…………… こちらのQRコードから☞ |     |  |
| そ の 他 | ①セミナー会場は、新型コロナウイルス感染防止のため、ソーシャルディスタンスを確保し、設営しています。<br>②当日は、入口で検温・手指消毒のうえ、マスク着用で受講をお願いします。なお、検温により体温が37.5℃以上の方または体調の優れない方は、ご参加をご遠慮いただくことを、予めご了承ください。   |     |   |

## 講師紹介

**瀬田章弘 氏** 弘和印刷株式会社 代表取締役

1966 東京生まれ

1989 中央大学商学部会計学科卒

1989 現ハイデルベルグジャパン入社

1993 家業である弘和印刷(株)入社

1999 クリエイティブプロダクション(株)アイズを設立

2004 弘和印刷(株)代表取締役に就任

2006~2007 全青協副議長

2012~2016 全印工連常務理事・経営革新マーケティング委員長・  
産業戦略デザイン室副委員長

2016~2020 全印工連参与・産業戦略デザイン室委員

2020~ 全印工連副会長・産業戦略デザイン室委員長



## セミナー／第1日【受講は完全予約制】 9月3日(金)

【会場】A：小展示場（1階） B：レセプションホール（2階）

### ●セミナー受講申し込みは、下記よりお願いします。


 パソコンの場合  
 こちらにアクセス  
<http://www.print.or.jp/form/hope2021form.html>


 スマホの場合  
 こちらQRコードから  
 アクセス  


セミナー会場は、新型コロナウイルス感染防止のため、ソーシャルディスタンスを確保し、設営しています。セミナー受講は、完全予約制です。  
 受講申込期日：令和3年8月25日(水)【ただし、申込先着順とし、定員に達し次第、申込受付を終了します。】  
 当日は、入口で検温・手指消毒のうえ、マスク着用で受講をお願いします。なお、検温により、体温が37.5℃以上の方または体調の優れない方は、ご参加をご遠慮いただくことを、予めご了承ください。

| 時間  | 会場 | セミナー番号 | 主催会社                          | 受講料<br>定員 | テーマ  | 講師   |
|---|----|--------|-------------------------------|-----------|--|--|
| 10:30<br>┆<br>12:00   | A  | 基調講演   | HOPE実行委員会                     | 無料<br>50人 | 『INSATSU<br>未来トランスフォーメーション』<br>(産業成長戦略提言2021)                  | 全日本印刷工業組合連合会<br>副会長<br>産業戦略デザイン室 委員長<br>瀬田章弘氏  |
| 歴史と伝統、そして長きにわたり経済・文化の発展を支えてきた我々の印刷産業は、残念ながらここ20年以上縮小が続いております。一方この間、国内では他の新たな産業が勃興、繁栄しているという事実もあります。なぜ成長産業がある中、我々の産業が窮地に立たされてしまったのか、そしてこれからどこを目指せば良いのか、こうした状況の中、組合事業の主要テーマである「ソリューションプロバイダーとしての価値の提供」の推進方法を探るといったミッションを受け、全印工連産業戦略デザイン室の委員により一年間の議論のもと発行した産業成長戦略提言書『INSATSU 未来トランスフォーメーション』について、講演を行います。 |    |        |                               |           |  |  |
| 12:30<br>┆<br>13:30   | B  | ①      | コニカミノルタジャパン(株)                | 無料<br>40人 | コニカミノルタの印刷業界DX支援<br>～生産プロセス効率化と付加価値<br>創造による売上拡大～              | コニカミノルタジャパン株式会社<br>プロフェッショナルプリント事業部<br>プリントマーケティング統括部<br>統括部長 寺崎 薫氏  |
| コニカミノルタは印刷業界のDXに対して、デジタル技術を駆使した生産プロセス効率化によるコスト最適化と付加価値創造による受注UPの2軸で、印刷業界の利益向上と事業継続を支援致します。今回のセミナーでは印刷業界で高評価を得ている生産性機能を有するデジタル印機機 AccurioPressと自動化オプションIQ501 の新機能、そして印刷物の付加価値を高めるデジタルとプリントを融合させたマーケティングツール「Print/バル」のご紹介を致します。   |    |        |                               |           |  |  |
| 13:45<br>┆<br>14:45   | A  | ②      | 富士フイルム<br>グローバルグラフィックシステムズ(株) | 無料<br>50人 | デジタルトランスフォーメーション<br>(DX) により、オフセット印刷とデジタル印刷の共存による最適生産体制の実現を目指す | 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社<br>グラフィックコミュニケーション事業本部<br>SE部 シニアマネージャー<br>荻野 賢氏   |
| オフセット印刷の稼働効率を上げ、働き方改革を背景に総労働時間の短縮を図ることは印刷業界の最大の課題と言えます。セミナーでは印刷JOBの現状や稼働状況から導き出せる最適化シミュレーションから、オフセットとデジタルの並行生産体制を整えて、都度最適な設備を選択することで、最適な生産体制の実現を目指します。富士フイルムから時代に即したお客様のデジタルトランスフォーメーション (DX) 構築にむけて新たな価値をご提案させていただきます。   |    |        |                               |           |  |  |
| 15:00<br>┆<br>16:00   | B  | ③      | ハイデル・フォーラム21<br>北海道地区会        | 無料<br>40人 | “持続可能な成功”のための<br>DXへの取り組み                                      | 株式会社クイックス<br>代表取締役社長 岡本 泰氏<br>(HDF21中部地区会相談役)<br>佐川印刷株式会社<br>代表取締役社長 佐川正純氏<br>(HDF21四国地区会会長)<br>ハイデルベルグ・ジャパン株式会社<br>ライフサイクルソリューションズ本部長<br>紀 世志広氏<br>(HDF21本部事務局) |
| 持続可能な世界の実現に向けてSDGsの達成やESGに配慮した経営をめざし、従来のビジネスプロセスをあらゆる観点から見直しながらデジタルトランスフォーメーション (DX) を進めていく企業も少なくありません。では実際に、顧客や社会のニーズに対応するために従来のビジネスプロセスをあらゆる観点から見直しながらDXを推進していくには何が必要なのでしょう?印刷産業が抱える問題や課題、そして未来を見据えて実際に改善に取り組んでいる2社をお招きしお話を伺います。  |    |        |                               |           |  |  |

# HOPE2021 テクニカルセミナーのご案内

## 印刷+プラスαの活路を見出そう！ まるっと解説、Creative Cloudで可能になること

**CC** コンプリートプランには20を超えるアプリが入っていますが、印刷で使うのはほんの一部。それ以外のアプリを使うことで、動画、動くキャラクター制作、イラスト制作、ウェブやアプリのための動くプロトタイプ、3D、ARなどが可能です。

このセミナーでは、大きく変わりつつあるアドビのクリエイティブ関連の情報をアップデートし、CCでできることを知ることで業務の幅を広げ、今後の活路になるヒントを紹介します。

|       |   |     |     |
|-------|---|-----|-----|
| 日 時   | 令和3年9月4日(土) 10:30~12:00   |     |     |
| 会 場   | アクセスサッポロ 1F 小展示場  |     |     |
| テ ー マ | 印刷+プラスαの活路を見出そう！ まるっと解説、Creative Cloudで可能になること  |     |     |
| 講 師   | 株式会社スイッチ 代表取締役 鷹野雅弘 氏   |     |     |
| 受 講 料 | 無 料   | 定 員 | 50人 |
| 申込期日  | 令和3年8月25日(水)〔ただし、定員になり次第締め切ります〕   |     |     |
| 受講申込  | <p>次のいずれかによりお申し込みください</p> <p>①北海道印刷工業組合ホームページから申し込む<br/> <a href="http://www.print.or.jp/form/hope2021form.html">http://www.print.or.jp/form/hope2021form.html</a></p> <p>②スマートフォンから申し込む…………… こちらのQRコードから☞</p> <p>※セミナー受講は、完全予約制です。</p> |     |     |
| そ の 他 | <p>①セミナー会場は、新型コロナウイルス感染防止のため、ソーシャルディスタンスを確保し、設営しています。</p> <p>②当日は、入口で検温・手指消毒のうえ、マスク着用で受講をお願いします。なお、検温により体温が37.5℃以上の方または体調の優れない方は、ご参加をご遠慮いただくことを、予めご了承ください。</p>  |     |     |

### 講師紹介

**鷹野雅弘 氏** 株式会社スイッチ 代表取締役

DTPやウェブサイト制作など、20年以上、第一線で手を動かし続け、「制作→執筆→講演」のサイクルを回す日々。

2015年から大阪芸術大学客員教授。

2017年からAdobe Community Evangelist。

ウェブ制作者向けのセミナーイベント「CSS Nite」や、DTP制作者向けの情報サイトDTP Transitを、それぞれ2005年から継続している。テクニカルライターとして30冊以上の著書を持ち、総販売数は18万部を超える。主な著書に『10倍ラクするIllustrator仕事術（増強改訂版）』（共著、技術評論社）など。Adobe MAX US 2018に出演。



## セミナー／第2日【受講は完全予約制】 9月4日(土)

【会場】A：小展示場（1階） B：レセプションホール（2階）

●セミナー受講申し込みは、下記よりお願いします。


 こちらにアクセス  
<http://www.print.or.jp/form/hope2021form.html>  
 パソコンの場合

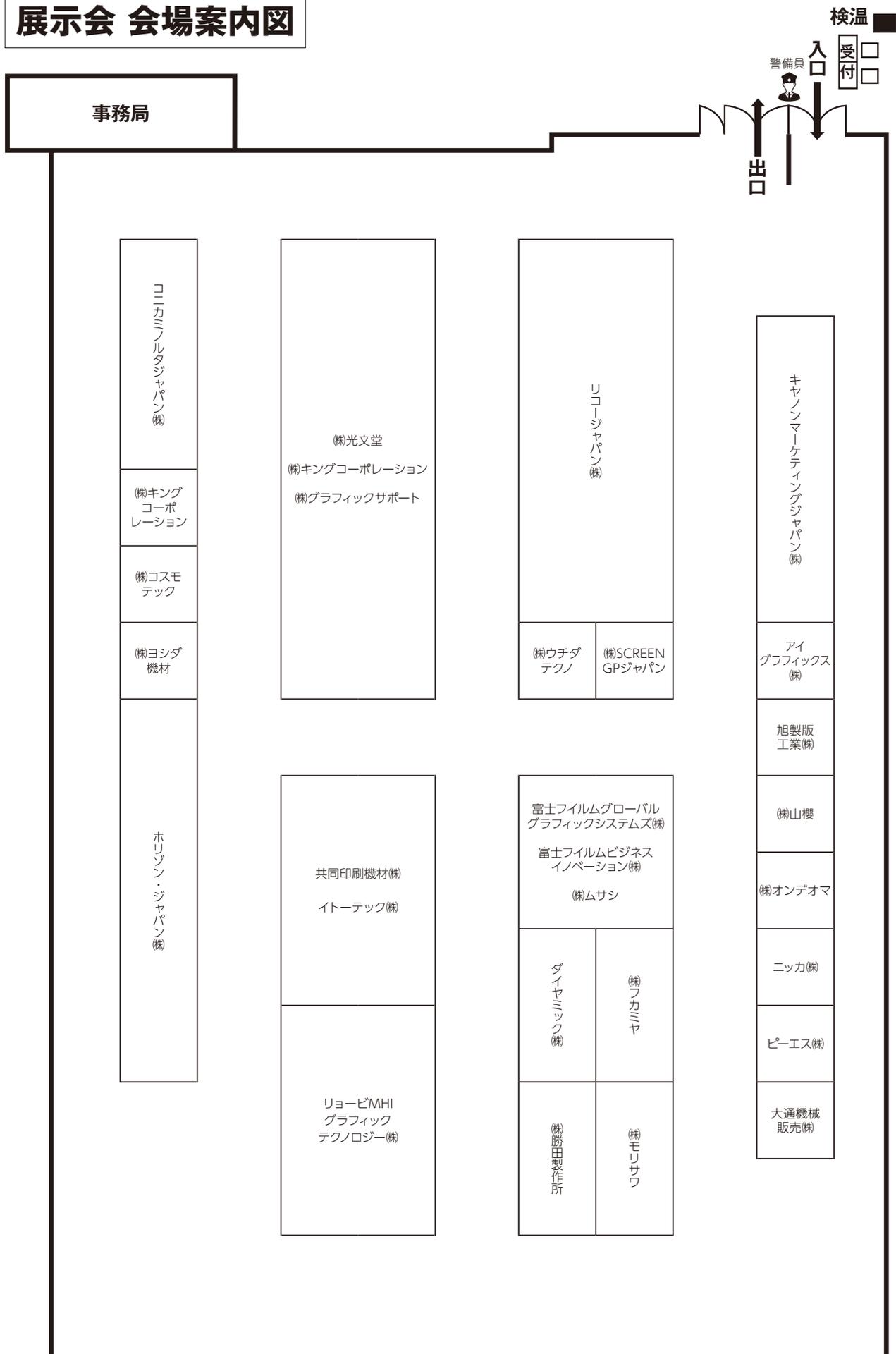

 こちらQRコードから  
 アクセス  

 スマホの場合

セミナー会場は、新型コロナウイルス感染防止のため、ソーシャルディスタンスを確保し、設営しています。セミナー受講は、完全予約制です。  
 受講申込期日：令和3年8月25日(水)【ただし、申込先着順とし、定員に達し次第、申込受付を終了します。】  
 当日は、入口で検温・手指消毒のうえ、マスク着用で受講をお願いします。なお、検温により、体温が37.5℃以上の方または体調の優れない方は、ご参加をご遠慮いただくことを、予めご了承ください。

| 時間         | 会場  | セミナー番号        | 主催会社       | 受講料<br>定員   | テーマ   | 講師   |
|------------|---|---------------|------------|---|---|--|
| 10:30<br>} | A   | テクニカル<br>セミナー | HOPE実行委員会  | 無料<br>50人   | 印刷+プラスαの活路を見出そう!<br>まるっと解説、Creative Cloudで<br>可能になること | 株式会社スイッチ<br>代表取締役 鷹野雅弘氏  |
| 12:00      | CCコンプリートプランには20を超えるアプリが入っていますが、印刷で使うのはほんの一部。それ以外のアプリを使うことで、動画、動くキャラクター制作、イラスト制作、ウェブやアプリのための動くプロトタイプ、3D、ARなどが可能です。<br>このセミナーでは、大きく変わりつつあるアドビのクリエイティブ関連の情報をアップデートし、CCでできることを知ることで業務の幅を広げ、今後の活路になるヒントを紹介します。                             |               |            |   |   |  |
| 12:30<br>} | B   | ④             | 共同印刷機材(株)  | 16,060円<br>(消費税含)<br>※受講料のお支払方法は共同印刷機材(株)よりご案内します。<br>40人 | 断裁機安全衛生講習会  | 図書館用品・複製本タナカ<br>店主 田中 稔氏<br>(イトーテック株式会社<br>断裁機特別教育派遣講師)                                      |
| 16:00      | 「紙断裁機作業安全テキスト」に沿って、断裁機の基本から断裁作業の安全、労働安全衛生法まで、また、独自に配布する資料にて、断裁作業の技術アドバイス、紙・本・断裁包丁の取り扱い等について講習します。   |               |            |   |   |  |
| 13:45<br>} | A   | ⑤             | リコージャパン(株) | 無料<br>50人   | 作道印刷が考える、<br>あさひ高速印刷が考える、<br>リコーが考える印刷業界のDXとは?        | 作道印刷株式会社<br>代表取締役 作道孝行氏<br>あさひ高速印刷株式会社<br>代表取締役 岡 達也氏<br>リコージャパン株式会社<br>プロダクト技術室<br>室長 佐藤幸一氏 |
| 14:45      | 印刷業界もDXを推進する動きが始まりましたが、「印刷業界にとってDXとは?」の答えを明確に打ち出せる企業はまだ少ない。<br>●全工連でDXを推進し、「見える化」をキーワードに自社のDXを確立させた作道社長<br>●幅広い知見から、印刷分野でのDXを見出す岡社長<br>●デジタル分野での強みを活かし、SmartFactoryを印刷会社へ実践・推進するリコージャパンプロダクト技術室 佐藤室長の3名が、ディスカッション形式で、意見交換します。お見逃しなく!! |               |            |   |   |  |

# 展示会 会場案内図



## HOPE2021 出展機器等のご案内

### アイグラフィックス(株)

UV-LED照明器  
紫外線空気循環式清浄機  
色評価用LED蛍光灯

### 旭製版工業(株)

インクジェットプリンター-paga1oneA3+

### イトーテック(株)

断裁機JAC-100FC3  
断裁機RC-77FC3

### (株)ウチダテクノ

カウントロンX  
帯掛機テーピットWX-P  
シュリンクSL55

### (株)オンデオマ

Web名刺受発注システム

### (株)勝田製作所

断裁機SH290HOPJMC-7

### キャノンマーケティングジャパン(株)

カラーオンデマンドプリンターimagePRESS C910  
カラーオンデマンドプリンターimagePRESS C615  
カラーオンデマンドプリンターimagePRESS封筒モデル説明コーナー  
印刷検査装置・センシングオプション説明コーナー  
imagePRESSメディアサンプル展示コーナー

### 共同印刷機材(株)

商談コーナー

### (株)キングコーポレーション

封筒対応オンデマンドプリンターimagePRESSC660CA+フィダー  
Web発注システム

### (株)グラフィックサポート

ApeosProt C5570  
CardImpactCubu

### (株)光文堂

KBD Nukky600  
KBD Mussy950  
KBD Pro Vision330SII



前回のHOPE2019の様子

KBD MOLLシステム

KBD Vcolor

KBDインキディスペンサー

KBDスピンミキサー

KBD封筒フィダーUF02

KBD AI Reader

KBDスカイガレージ

KBD Secret Transfer

KBDセーフティプロンプタ

### (株)コスモテック

いつも

UruOs50(ウルオス)

ウルオス噴霧ユニット

### コニカミノルタジャパン(株)

カラーオンデマンドプリンターAccurioPress C4080

### (株)SCREEN GPジャパン

EQUIOS/Online

### 大通機械販売(株)

中古機買取案内パネル展示

**ダイヤミック(株)**

三菱サーマルディジプレートシステムTOP-459II  
SAiインクジェット製版システム  
SAi用インクジェット製版システムプリンター EPSON SC-P5050G  
EPSON SC-F150  
EPSON SC-F150用プレス機

**ニッカ(株)**

湿し水冷却循環装置

**ピーエス(株)**

遠心式加湿器  
電気ヒータPSHR(E)  
除湿器

**(株)フカミヤ**

ApeosPro C810  
GPController

**富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ(株)**

SUPERIA 完全無処理サーマルCTPプレート ZD-III  
Hohner社 中綴じ製本システム「HSB 9.000」

**富士フィルムビジネスイノベーション(株)**

カラー・オンデマンド・パブリッシング・システムVersant180iPress  
エアサクシオン給紙トレイC1-DS  
インライン除電装置  
インターフェイスデーカーラーD1  
大容量スタッカー  
GX print Server 2 for the Versant 180 Press  
データ分析サービス (PC1台)

**(株)ムサシ**

名刺プリンターMP-300Duo  
箔加工機DC-2+DF-2  
空気清浄機Airdog X5s

**ホリゾン・ジャパン(株)**

油圧断裁機APC-610  
無線綴機BQ-500  
丁合機VAC-1000a

**(株)モリサワ**

クラウドフォントサービスTypeSquare  
多言語ユニバーサル情報配信ツールMC Catalog+  
サーバーアプリケーションフォントライセンス  
モリサワサポート  
MORISAWA BIZ+

**(株)山櫻**

封筒対応高速インクジェットプリンターYJ-10050  
小サイズ・名刺・はがきプリンターCARDMATE Digica Rev.6

**(株)ヨシダ機材**

商談コーナー

**リコージャパン(株)**

カラーオンデマンドプリンターRICOH ProC7200  
Ri100  
サイネージ一式

**リョービMHIグラフィックテクノロジー(株)**

A3縦通しオフセット印刷機RMGT340CR-1

北海道印刷工業組合  
**メールマガジン  
配信登録受付中**

メールマガジンの配信希望は、  
北海道印刷工業組合のHP から申込受付を  
行っています。

[URL]

<http://www.print.or.jp>